きたがた議会だより

No.193
令和6年2月1日

南東部開発地域の工場を視察（関連記事：12ページ）

Contents

第５回定例会開かれる…… 2
一般質問…… 6

北方町議会
ホームページ

●発　行　北方町議会
●編　集　議会だより編集委員会　岐阜県本巣郡北方町長谷川1丁目1番地　TEL(058)323-1117
●町ＨＰ　http://www.town.kitagata.gifu.jp

この議会だよりは再生紙を使用しています。

定例会開かれる

一般会計補正予算に対し修正案を提出、賛成多数で可決しました。
また、会期中に2つの特別委員会と南東部地域の工場視察を行いました。

全議案と
議決結果

本会議の主な議案

補正予算

○一般会計(第5号)[専決処分] **850万円**
下水道事業会計への繰出金

○下水道事業会計(第2号)[専決処分] **850万円**
下水処理場ポンプ修繕

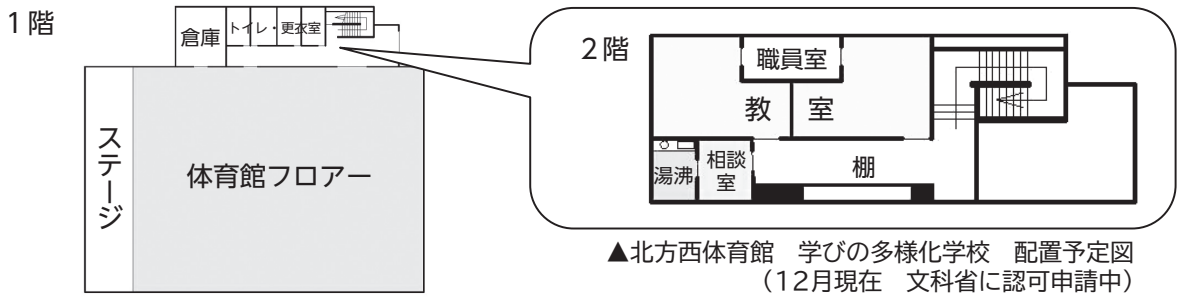
○一般会計(第6号修正後) **1億3,311万円【累計額　72億721万円】**
修正内容・提案理由は5ページへ

北方西体育館トイレ等改修(避難所対応)	1,470万円
同体育館改修・備品(学びの多様化学校対応)	437万円
福祉医療費(未就学児・小中学生)	1,000万円
光熱水費(各施設の計)	1,266万円
ふるさと寄附金お礼品・ふるさと基金積立金	862万円
新型コロナワクチン健康被害給付費(全額国負担)	4,458万円　ほか

○国民健康保険特別会計(第2号) **6,148万円**
保険給付費など

○上水道事業会計(第2号) **2,478万円**
配水管布設替工事など

○下水道事業会計(第3号) **29万円**
人件費



▲北方西体育館　学びの多様化学校　配置予定図
(12月現在　文科省に認可申請中)

条　例

○職員の給与に関する条例等の一部改正
人事院勧告に伴う改正。議会議員、常勤の特別職職員についても改正。

○国民健康保険税条例の一部改正
出産する国保被保険者の保険税を4か月間(多胎児は6か月間)免除するための改正。

○手数料条例の一部改正
戸籍・除籍の証明書が全国で取得可能となることなどに伴う改正。　ほか

令和5年　第5回

【会　　期】　12月4日～13日　　計10日間
【付議事件】　補正予算　6件（うち専決2件）　条例　7件

委員会の主な質疑及び協議内容

総務教育常任委員会

委員長：杉本真由美　　副委員長：村木俊文　　委員：井野勝已、河村正通、朝日智哉

【一般会計補正予算（第6号）関係】

Q 西小学校跡地の鑑定評価は行うというが、春来町プール跡地売却に関しては行わないのか。

A 以前実施した他所の売却時と同様に固定資産税評価額を参考にしていたが、今後改めて鑑定評価を行いたいと思います。

Q 旧西小体育館に「学びの多様化学校」を設置する予定があるのに、準工業地域に用途地域を変更する理由は。

A 「学びの多様化学校」は文部科学省に認可申請中のため、先の計画審議会では資料に記載できませんでした。また、売却にあたり門戸を広げるため準工業地域に指定した上で、地区計画により近隣住民に配慮する計画です。

西小跡地に関する委員からの意見・要望

- **この地区は住宅専用地域として、糸貫川と道路が緩衝地帯となって安心安全な住環境の維持・充実が図られてきた。多様化学校の計画もある中、準工業地域への変更は、乱暴と言わざるを得ない。**
- **跡地の利活用についてもう少し議論すべき。**
  財政上、売却も理解できなくはないが、議会に対してもっと丁寧に説明してもらいたい。
- **鑑定評価は、校舎等の解体費用も試算し、売却先が決まってから実施すればいい。急ぐような案件ではなく、新たな公示価格も毎年3月に公表されるため、補正予算ではなく新年度予算とすべき。**
- **公有財産を売却する際には、購入時に基準が定めてあるように、公平に処分されるよう、どのような基準で鑑定評価し売却基準額を決定するのかなどルールを定めてもらいたい。**

厚生都市常任委員会

委員長：鈴木浩之　　副委員長：古野裕美子　　委員：安藤浩孝、安藤哲雄、石井伸弘

【一般会計補正予算（第6号）関係】

Q 県支出金、農林水産業費補助金において、機構集積協力金の対象及び中間管理機構の活用率は。

A 対象者9名、筆数16筆、面積21,717㎡、活用率は55％です。

Q 民生費の福祉医療費を増額する理由は。

A 受診件数が月300件程度増加し、費用が月平均60～100万円程度増えているためです。

【国民健康保険補正予算（第2号）関係】

Q 高額療養費はここ数年1億5千万円前後で推移しているが、今後の見通しは。
また、特定健診の受診が高額療養費の抑制につながると考えるか。

A 4月から件数、金額ともに平均よりも多く、年度末までに2千万円程度不足する見込みです。
また、特定健診により生活習慣病の予防、病気の早期発見・早期治療につなげることができれば、医療費が高額にならない人もいると考えます。

◎特別委員会

行財政改革問題特別委員会

委員長：安藤浩孝　　副委員長：石井伸弘
委　員：井野勝已、鈴木浩之、安藤哲雄、杉本真由美、村木俊文、河村正通、朝日智哉、古野裕美子

町の行財政改革の取組と自己評価、来年度予算に関する主な検討項目について執行部から説明を受け、意見交換を行いました。

執行部からの説明内容

1　働き方改革　４項目
業務の効率化により、午後８時以降の時間外勤務を原則禁止　など

2　組織・人事改革　５項目
部下の個性や特性を把握し、仕事に生かしてモチベーションの向上を図る　など

3　財政改革　８項目
各種財政指標を作成し中長期的な財政見通しなどをわかりやすく公表　など

4　情報発信改革　４項目
全ての人に届く情報提供、広報媒体の連携強化等により「伝わる」広報を展開　など

➡職員の労働時間、体調管理などについて一層取り組んでほしい　などの意見を述べました。

来年度予算に関する主な検討事項

- 第八次総合計画・第三次総合戦略の策定
- 各種証明書コンビニ交付手数料の減額
- 子ども家庭センター設置
- 青桐通り道路改良
- 北学園第１体育館空調設備設置工事
- 防災無線（同報系）操作卓更新
- 不登校対策
- 教育用タブレット端末更新
- 学校関連施設の照明LED化　以上９項目

▲青桐通り（北学園グラウンド南側）

議会改革推進委員会

委員長：河村正通　　副委員長：朝日智哉
委　員：井野勝已、安藤浩孝、鈴木浩之、安藤哲雄、杉本真由美、村木俊文、石井伸弘、古野裕美子

議会基本条例について

議会基本条例第21条に「議会は、一般選挙を経た任期開始後できるだけ速やかにこの条例の目的が達成されているかどうかを議会改革推進委員会において検討するものとする。」とあることから、議会基本条例の内容を確認し、後の委員会にて委員から意見を聞くこととした。

本定例会における議決結果

次の議案を除き、全会一致で可決・承認されました。

審議案件＼議員名	古野	朝日	河村	石井	村木	杉本	安藤(哲)	鈴木	安藤(浩)	井野議長
令和5年度一般会計補正予算(第6号)修正案	○	×	×	○	○	×	○	×	○	―

安藤浩孝議員から修正動議が提出され、修正案を賛成多数で可決しました。

一般会計補正予算(第６号)に対する修正動議

修正の内容

歳出の総務費　土地鑑定評価業務委託料(４９万５千円)を削除、あわせて歳入の繰越金を同額減額。

修正動議の主な理由

① 準工業地域への変更は、町の都市計画の方針である住環境の保護に反する。

② 計画審議会の進め方(予備審議なし、現地視察なし、資料の当日配布など)に問題がある。本当に住民理解が得られるのか。

③ 高圧線下や校舎等、一括での土地鑑定は、適正評価が得られない。

④ 「学びの多様化学校」の隣に準工業地域。町の計画、進め方に一貫性がない。

⑤ 旧西小学校は防災拠点。緊急物資の集配拠点、ヘリコプター発着予定地だが、新たな防災計画が提示されていない。危機管理、町民の安全がなおざりにされている。

▲旧西小校舎

修正動議とは

議員は、議会に提出された議案について住民代表として議論を尽くします。

その結果、町長と考え方が異なる場合に修正案を出すことができます。

議場では、原案、修正案それぞれについて、質疑・討論・採決を行います。

12月定例会　一般質問　5人が町政を問う

石井伸弘 議員

タブレット端末の家庭への持ち帰り制限について

問 家庭での小学生児童のタブレット使用状況の把握は。
また、毎日持ち帰るのではなく必要な時に持ち帰るという使い方に変更できないか。

答 教育長

タブレットの使用ルールとして、「勉強のために使う」「家で使うときは、お家の人と約束を決めて使う」と定めているため、各家庭での詳細な使用実態調査まではしていません。

また、タブレット導入の最も大切な理念は、「新たな文房具として使えるようにする」です。このため、基本的には現在の使い方を継続していきますが、各家庭での適切な使用については、保護者と連携し、学校でも指導していきたいと思います。

年度途中の保育園入園希望者に対する対応について

問 年度途中入園の状況と、受入れを断られた人がその後どうしているのかの追跡は。
途中入園が可能となるよう人員・設備体制を整備する予定は。

答 福祉子ども課長

ここ2、3年は30～40人の希望に対し、随時受入れは20人前後でした。受入れできなかった人の追跡は、現在のところ実施していません。

未満児は毎年定員に余裕のない状態が続いています。人員体制を整備するための予算措置を行い、毎月の広報等で保育士を募集していますが、応募がない状況です。

町保有の基金と来年度予算編成・執行の方針について

問 町の財政調整基金の適正額は。
予算立案の段階で支出が過大になり、本来できるはずの事業ができなくなっていないか。
実質収支額がほぼゼロとなるような仕組みを作るべきでは。

答 政策財政課長

基金の目標額等は設定していません。

予算が過大にならないよう過去の実績を参考にして情報収集にも努め、真に必要な事業には優先的な予算配分を行っています。

また、予算編成時の歳入・歳出は同額ですが、執行段階で結果的に差額が生じるものであり、実務的にやむを得ないと考えます。

西小学校跡地と周辺土地の用途地域変更と売却手続きについて

問 用途地域変更により現在の資産価値がどの程度毀損されるか試算し、住民に伝えたか。
高圧線下のみの用途変更の検討はしたか。

答 都市環境課長

跡地の利用方法が明確でない中、周辺の土地の評価をすることはできないため、試算していません。

また、用途地域変更は、体育館を除く跡地全体の有効活用を目的としており、高圧線下のみの変更は、検討していません。

問 現状での校舎・プールの解体費用と土地売却価格、入札額の見通しは。

答 総務危機管理課長

体育館及び東側駐車場を除く土地、校舎及びプール等を一体で売却することを想定しており、現時点で解体費用の見積等は徴収していませんが、必要に応じ徴収して売却価格設定の参考にしたいと考えます。

杉本真由美 議員

不登校対策について

問 子どもが相談しやすい体制づくりはしているか。

答 教育長

子どもたちには「いつでも、だれにでも相談してください」と伝え、校内の相談室、教育支援センター、保健室、校外の適応指導教室のほか、タブレットからでも相談できるようにしています。また、教職員の姿勢として、まず傾聴し、1人で抱え込まず組織として子どもの思いに立って対応するよう努めています。さらに、相談できる場所を常に改善するなど子どもが相談しやすい環境づくりに努めています。

問 校内教育センター設置により、不登校の未然防止と学びの確保の効果はみられたか。

答 教育長

今年度、両学園に設置し、それぞれの状況に応じて利用しやすいよう工夫を重ねながら、担当の支援員が一人ひとりに寄り添った温かい支援に努めています。その中で、不登校だった子どもが少しずつ支援センターに通えるようになり、出席日数が増える事例が生まれるなど、大きな効果がみられます。

問 個々にあった学びの場を確保し環境が整えられるような学びの多様化学校（不登校特例校）の設置など、今後の取組は。

答 教育長

現在、学びの多様化学校の来年度開校（分教室型）を目指して申請中です。この学校では、不登校生徒が学校以外で自分のペースに合わせて独自のカリキュラムで学ぶことができます。

問 保護者への支援の現状と今後の取組は。

答 教育長

11月に西濃学園と不登校対策連携協定を締結、西濃学園の授業料を支援する施策も検討しています。

保護者の相談体制は、現在、医師などの専門家につなぐ支援を行っていますが、今後も多様な支援体制をより強化できるよう取り組んでいきます。

子どもの発達に係る取組について

問 国は今年度、1か月児及び5歳児健康診査の費用助成を予算化。1か月児健診は産後ケアなどの支援に、5歳児健診は発達障がいなどの早期発見につなげるとしている。導入の考えは。

答 健康推進課長

導入には、関係機関との連携や相談・支援体制の検討や、人員確保等の課題がありますので、国や近隣市町の動向を注視しながら研究していきたいと考えています。

なお現在、産院での1か月健診の後、町の助産師による乳幼児全戸訪問を行い、産後早期の相談や支援につなぐ体制をとっており、軽度発達障がいの早期発見・支援については、3歳児健診での発達相談や保健師による園訪問、教育相談会等、支援体制を構築しています。

「やさしい日本語」の活用について

問 町ホームページで、簡易な表現を用いる、文の構造を簡単にする、漢字に振り仮名を振るなどして、わかりやすくした日本語の活用の考えは。

答 政策財政課長

現在、町ホームページのリニューアルを検討中です。経費等も含め他市町での活用事例を研究し、より見やすくわかりやすくなるよう努めます。

村木俊文 議員

安心安全なまちづくり

町の防災力・消防力について

問 消防団の車両の中には、法改正により普通運転免許では運転できなくなった中型車両が現在も残されている。このため、若い団員の中には運転ができない人もいる状況である。
準中型免許取得費用の公費助成や普通運転免許で運転できる車両への更新など、町の対応は。

答 総務危機管理課長

町所有の消防車両のうち1台が準中型免許を要するため、対象となる団員には「消防団員準中型自動車運転免許取得補助金制度」を活用して順番に免許を取得していただくよう働きかけていきます。

また、現行の普通免許証で運転できる総重量3.5トン未満の車両への更新については、新年度予算要求に向け精査中です。

問 さまざまな消防設備の老朽化が著しい。現状を正しく把握し今後の整備も含めて計画的に維持管理する必要があると考えるが、今後の方針は。

答 総務危機管理課長

ホース格納箱をはじめ経年による傷みが目立ってきているため、昨年度はホース15本、今年度はホース50本の交換を行い、今後も定期的な点検を行って順次対応していきます。

掘り抜き井戸、特殊井戸は、定期的に点検していただき必要な修繕を行ってきましたが、不十分な点は改めて確認し対応したいと考えます。なお、付近に消火栓があり修繕に堪えない井戸は、順次廃止等の対応を進めます。

老朽化した消防会館・消防車庫については、耐震補強、装備品の保管場所の確保、建替えを含む改修等を検討したいと考えています。

問 ここ数年、コロナ禍により消防団の行事や団員同士の交流活動は、実施を見送られてきた。各種事業の再開は。
また、団員を物心両面で支え団員確保をも担う消防友の会の事業費、今後の消防団運営の取組、町の考えは。

答 総務危機管理課長

1月の出初式はコロナ前の規模に戻して実施し、消防操法大会は次年度以降の参加について消防団長と協議の上、必要な予算措置等を行います。

また、消防友の会には、引き続き団員の勧誘活動を担っていただき、活動に必要な予算は、消防協会費による支援を充実させ、活動に支障が生じないよう対応したいと考えています。

今後も、地域の防災力が低下しないよう地域防災の要である消防団が活動しやすい体制づくりに努めていきます。

古野裕美子 議員

18歳までの医療費無償化について

問 義務教育卒業後成人前の子どもがいる世帯の負担削減のため、長い期間での子育て応援を実施してほしい。医療費無償化に対する考えは。

答 町長

子育て支援の充実は優先すべき施策の一つであり、将来を見据えた長期的な施策として、子ども・子育てを物心両面で支援する「子ども家庭センター」の来年度設置に向けた準備をしているところです。

一方、医療費助成の拡充は毎年多額の予算を伴うため、財政基盤の弱い当町にとって新たな財源の確保が大きな課題です。今後、県下ほとんどの自治体が18歳以下となれば対応せざるを得ないと考えますが、本来、自治体の独自策というのは、財政状況や地域性など個別に裁量して決定する事項であり、他の自治体が行っているからという外的要因による導入には違和感を覚えます。しかしながら、短期的な利益を優先することが、議会及び町民の総意ならば、財源確保に努力していきたいと考えます。

育休退園の改善による少子化対策について

問 現在、育休中は未満児の兄弟姉妹の退園を求められる。育休退園を廃止することで、園児への心理的負担の解消だけでなく、母親側の肉体的、精神的負担の軽減になり、少子化対策につながると考える。受入れ可能ならば継続通園を認めてはどうか。

答 福祉子ども課長

現在、年間20人程度の未満児の申込みがあり、育休退園により定員に空きが生じても短期で埋まり、状況は大変厳しいです。継続通園が家庭での育児負担を軽減し、子育て環境支援に有効であることは町としても承知しており、改善のために人員配置を厚くできるよう財政上の措置は講じていますが、働き手の確保がままならないのが現状です。求職する保育士に当町を選んでもらえるよう条件面の見直しを長期的に検討しているところであり、これからも体制整備に努め、環境が整えば段階的にでも受入れできるよう検討していきます。

男女共同参画について

問 北方町行政の職員の男女比は約2:1、課長の男女比は9:2である。
昇級試験の実施までは難しいと思うが、職務経験や内容に応じた昇級に必要な評価基準を作ってはどうか。
また、出産・子育てで遅れた女性のキャリアに対し、男性同様に昇級するため業務経験をリカバリーできるような機会を与える取組みの考えは。

答 総務危機管理課長

現在、年2回の勤務評定を基に人事評価を行っています。当役場は小規模な職場で、各自の仕事ぶりは目の届く範囲で確認できますので、今のところ評価基準の必要性は感じていません。

また、現在の制度では産休・育休を取得しても昇給に影響はありません。今は男性も育児休暇を取得していますので、男女ともに今までどおり研修等を通して業務のスキルアップを進めていきたいと考えます。

安藤浩孝 議員

まちづくりの根幹 地域公共交通について

問 令和5年10月1日から岐阜バスが運賃値上げ・時刻表改正・バス停名称変更等を実施した。町の公共交通政策は。
また、運転手の残業時間が規制され、運転手不足等厳しい経営環境に陥るドライバー2024年問題について、路線の縮少・減便への対応、バスネットワークの維持に向けたバス事業者との運行業務協定の考えは。

答 政策財政課長

今回の改正による町への直接の影響は、運賃値上げと町内2か所のバス停の名称変更でした。引き続きアユカ助成や大野穂積線路線維持等の支援策を行っていきたいと思います。

また、2024年問題に対し、岐阜バスはすでに人員補充を積極的に行っていますが、将来的には減便等の可能性もあるとのことでした。今後、その影響を最小限にとどめるため、通勤通学時間帯の便数確保等、岐阜バスに町の意向を反映できる「運行協定」等の構築に向け検討していきたいと思います。

高知県宿毛市との 友好交流協定について

問 宿毛市との交流の現況と未来への考えは。

答 政策財政課長

平成25年の友好交流協定締結から10年、双方のまつりで物品販売を継続してきたほか、親子交流や北方学園構想視察、民間交流補助金を利用した文化財保護協会の視察研修も実施されました。今後も、友好交流協定の趣旨を踏まえ官民ともに交流を続けていきたいと考えます。

問 学校間交流の考えは。

答 教育長

今年度から独自教科「北方科」で6年生児童が宿毛市について学習していますので、子どもたちの関心や交流の意識が高まり、宿毛市側の環境も整えば、ぜひ実現したいと思います。

問 「宿毛と北方　北方合戦と北方様」をテーマにした特別展、歴史講演会開催の考えは。

答 教育長

先日、安藤守就の弟の子孫である伊賀様より貴重な歴史資料を寄贈いただきましたので、今後、特別展のできる資料が整い、ご講演いただける方がみえれば、前向きに検討したいと思います。

投票率41.05% 北方町議選について

問 低投票率に対する考えと改善のための工夫、年代別投票率と若い世代への主権者教育や啓発事業の考えは。

答 総務危機管理課長

投票率の低下は、選挙や政治に対する関心の低さが主な原因と考えます。他市町の取組事例を参考に、まずは投票所へ足を運んでもらえるような施策を検討していきます。

投票率は、10代 29.7%、20代 19.6%、30代 27.3%、40代以上 48.1%であり、若い世代への選挙教育（主権者教育）が重要と考えます。

町では昨年度から「北方科」で模擬投票を実施、今年度は9年生が模擬議員となり議場での政治体験学習を行います。政治に関心をもち、将来、自分たちが国や社会を担っていくという意識を根付かせ、ひいては投票率の向上につながるよう主権者教育、啓発事業を継続していきます。

帯状疱疹予防ワクチン 助成について

問 新年度当初予算に帯状疱疹予防ワクチン助成を盛り込む考えは。

答 健康推進課長

法律上の位置づけがない任意接種であるため、現時点では考えていません。国の動向や県内市町の対応を注視していきたいと考えます。

議会を傍聴しませんか

傍聴は、議会事務局にて会議当日、予約不要で受け付けています。
また、本会議の様子は、傍聴席または庁舎1階いこいの広場大型モニターでもご覧いただけます。
全文記録（会議録）は、後日、議会ホームページに掲載します。こちらもご利用ください。

議 会 日 誌　令和5年10月～12月

10月
- 11日　正副議長研修会
- 13日　議会だより編集委員会
- 19日　もとす広域連合議会定例会
- 30日　もとす広域連合議会定例会

11月
- 28日　議会運営委員会
- 29日　町村議会議長会全国大会

12月
- 1日　県町村議会議長会
- 4日　第５回議会定例会（第１日）
- 5日　南東部開発地域の工場視察
- 7日　第５回議会定例会（第２日）
  行財政改革問題特別委員会
  議会改革推進委員会
- 8日　第５回議会定例会（第３日）
- 11日　厚生都市常任委員会
  総務教育常任委員会
- 13日　議会運営委員会
  第５回議会定例会（第４日）
  全員協議会
- 20日　もとす広域連合議会臨時会

議会だよりを もっと身近に… 表紙写真を募集しています

北方町の風景・人・ものなど、町に関わる写真を募集しています。
個人団体は問いません。ふるってご応募ください。

応募方法
- 応募フォームから　new
- メールで
- 写真とデータを事務局へご持参

24時間受付 かんたん　便利

▲応募フォーム

次回／5月1日(水) 発行　応募締切／3月29日(金)　応募フォームの締切／3月31日(日)

問い合わせ申し込み先　北方町議会事務局　☎058-323-1117　✉gikai@town.gifu-kitagata.lg.jp

北方町議会　写真募集　検索

詳しい応募方法と募集要項は、議会ホームページからもご確認いただけます。

3月定例会の予定

月	火	水	木	金
			2/22 議会運営委員会	
				3/1 定例会　第1日 （開会・提案説明） 議案精読
4 議案精読				8 定例会　第2日 （質疑・委員会付託） 議会改革推進委員会
11 定例会　第3日 （一般質問）	12 厚生都市 常任委員会	13 総務教育 常任委員会		15 定例会　第4日 （採決・閉会）

（3月8日午後1時30分開議、その他午前9時30分開議）

●議会の傍聴は、各日、庁舎3階　議会事務局で受け付けます。
●庁舎1階「いこいの広場」で、本会議の中継をご覧いただけます。

表紙写真　12月5日(火) 北方町議会 行政視察

南東部開発地域　企業誘致エリアの工場視察

大洋電機㈱岐阜工場　【表紙写真　右側上下】

船舶の発電機などを製造しています。会社及び岐阜工場の概要を伺った後、工場内を視察、製造工程や特殊な機械を見学させていただきました。

プレミアムウォーター中部㈱　【表紙写真　左側上下】

主に家庭で利用するウォーターサーバー用の飲料水及びペットボトルを製造しています。ご説明の後、工場内を視察、工場で製造した飲料水も試飲させていただきました。

どちらの工場も最新の設備を備え、清潔で、環境や安全性に配慮した運用をされていることがわかりました。丁寧にご対応いただき、ありがとうございました。